

ミスミグループ本社 2012年3月期 第1四半期 連結業績**－国際展開の拡大で成長を継続－**

株式会社ミスミグループ本社は本日、2012年3月期 第1四半期（2011年4月1日～2011年6月30日）の連結業績を発表しました。

主な業績数値は以下の通りです。

	<u>2011年3月期</u> <u>第1四半期</u>	<u>2012年3月期</u> <u>第1四半期</u>	<u>増減率</u>
	百万円	百万円	
売上高	28,756	31,369	+ 9.1%
営業利益	4,229	4,046	△ 4.3%
四半期純利益	2,588	2,463	△ 4.8%
1株当たり四半期純利益	29.18円	27.51円	△ 5.7%

<2012年3月期 第1四半期の連結業績ハイライト>**1. 世界経済に不透明感が増すなか、海外中心に成長継続**

- 2012年3月期 第1四半期の売上高は313億円（前年同期比+9.1%）、営業利益は40億円（同△4.3%）、四半期純利益は24億円（同△4.8%）と前年同期比で増収、減益となりました。
- 当第1四半期は、東日本大震災の影響や電力不足により国内の生産活動が低下し、世界の供給網にまで影響を及ぼしました。海外でもこれまで経済成長の著しかった中国の景気にやや減速感が見られるなど、全般的に景気回復の速度は弱まる情勢となりました。
- こうした事業環境下、当社は、回復途上にある国内需要の取り込みに加え、生産工程の自動化の流れが顕著である中国・アジアなどを中心に国際展開を拡大することで成長を継続することができました。
- なお、営業利益は国際事業のさらなる強化に向けた人員増加など先行投資負担により減益となりました。

2. 全セグメントで6四半期連続増収

- 当第1四半期のセグメント別売上高は、自動化学業197億円（前年同期比+10.9%）、金型部品事業67億円（同+2.1%）、エレクトロニクス事業29億円（同+8.3%）、多角化事業23億円（同+6.9%）となりました。
- 顧客がファクトリーオートメーション関連である自動化学業およびエレクトロニクス事業では相対的に高い売上高の伸びを維持しました。

3. 海外売上高比率は 28.8%（前年同期比+1.9pt）

- 当第1四半期の海外売上高は90億円（同+16.7%）で四半期としては過去最高を更新、海外売上高比率は28.8%と前年同期比1.9pt増加しました。
- 地域別売上高は、日本223億円（前年同期比+6.3%）、アジア68億円（同+15.1%）、北米・南米12億円（同+9.7%）、欧州9億円（同+43.4%）となりました。

4. 2012年3月期 連結業績予想（2011年4月1日～2012年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
第2四半期 累計	65,500	7,700	7,700	4,550	50.86
通期	139,000	16,700	16,700	9,800	109.54

- 前回予想（2011年5月12日発表）からの修正はありません。

【業績予想に関する留意事項】

この資料に掲載されている2012年3月期の見通し及び将来に関する記述部分につきましては、国内及び諸外国の経済状況、各種通貨の為替レートの変動、業績に影響を与えるその他の要因等、現時点で入手可能な情報をもとに、当社及び当社グループが合理的であると判断した一定の前提に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの将来に関する記述のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願い致します。実際の業績は、様々な要素により、これら業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

実際の業績に影響を与える重要な要素には当社及び当社グループを取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートなどが含まれます。

2012年3月期 第1四半期の当社連結業績の詳細は、決算短信をご参照ください。

<p>この件に関するお問い合わせ 株式会社ミスミグループ本社 経営総務室 広報・IR担当 Tel : 03-3647-7037 Fax : 03-3647-5802 mail : cc@misumi.co.jp</p>
